

平成28年度 小・中学校における環境教育の取組み

教科名 総合的な学習の時間・社会科・図画工作科（第4学年）

## テーマ【自分たちにできることを考えよう】

高石市立清高小学校

## 《学習のねらい》

- ・ゴミや水の学習から自分の生活をふりかえり、環境を守るために一人ひとりができることを考える。

## 《学習の流れ》

実施時期 4月 ～ 7月



- ① ごみ処理場、下水道科学館の見学、浄水場の出前授業  
泉北クリーンセンターや北部水みらいセンターを見学し、ゴミや下水の処理の様子を学習した。また、泉北水道企業団の方の出前授業では、浄水のでき方を実験を通して学習した。
- ② 調べたことをまとめた新聞作り  
見学や出前授業で学んだことをもとに、ゴミや浄水、下水についてわかったこと、処理場の様子などを新聞にまとめた。
- ③ 環境ポスター作り
  - ① ・②の取り組みや社会科の学習をもとに、環境問題についてのポスターを作成した。

## 《指導のポイント》

- ゴミ調べをしたり、自分の地域のゴミ処理場や下水処理場の見学をしたりすることで、環境について興味関心を持てるようにする。
- 自分の地域のゴミ処理場、下水処理場の見学をしたりすることで、身近な問題としてとらえられるようにする。

## 《活用したプログラムや教材、ゲストティーチャー 等》

泉北水道企業団の方々 いっしょにエコ日記

## 《成果（児童・生徒の感想や反応 等）》

- ・社会科の学習や上記①～③の取り組みを通して、環境問題を身近なこととしてとらえられるようになった。
- ・自分たちでできる節水・節電にも取り組んだ。